

# 平成 29 年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

施設名	大和市柳橋ふれあいプラザ
指定管理者	株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

#### ・施設の運営

開館状況：毎週月曜日、月曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該日の直後の休日でない日、大和市民まつりの日、  
年未年始(12月29日～1月3日)及び施設点検日を除く毎日。

開館日数：305日（平成28年度開館日数305日）

開館時間：午前10時～午後9時

#### ・施設の受付

年間使用者数

総使用者数	65,095人
浴室使用者数	40,836人

#### ・使用者へのサービス

加湿器設置、老眼鏡設置、手指消毒用アルコール設置、雨天時入口足拭きマット設置、傘の貸し出し、自転車空気入れの貸し出し、携帯カレンダー発行。

#### ・施設の補修、改善

入口足拭きマットを躓き防止テープで接着、バレルローラー椅子及び岩・桧風呂脱衣所椅子に転倒防止用滑り止めシートを貼付、受付前喫煙所にゴーヤ棚設置、駐車禁止立て看板の設置、カラオケ用マイクの交換、AED電極パッドの交換など。

#### ・自主事業(12事業・647名参加)

事業名	開催日時	参加者数
映画会	4月23日(日)14時～16時	40名
落語会	5月28日(日)13時30分～16時	71名
	10月21日(土)13時30分～16時30分	50名
ふれあい保健室	6月15日(木)10時～12時	21名
料理教室	7月19日(水)10時30分～13時	8名
エコ布ブローチ教室	8月20日(日)10時～12時	13名
秋まつり	9月24日(日)11時～16時	175名
フラワーアレンジメント教室	11月21日(火)10時～12時	10名
カラオケ発表会	12月2日(土)12時～16時	59名
囃子獅子舞	1月7日(日)15時～16時	50名
将棋大会	2月18日(日)10時30分～17時	31名

事業名	開催日時	参加者数
囲碁大会	3月18日(日)10時30分～16時	26名
感謝デー	3月25日(日)11時～16時	93名

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・総使用者数は、平成28年度に比べ288名(約0.4%)減少しました。  
新規に利用者カードを作成した人数は326名であり、平成28年度の337名と比べ、11名減少しました。
- ・浴室使用者数は、平成28年度に比べ2,080名(約4.8%)減少しました。  
1日あたりの平均使用者数は約134名で、平成28年度に比べ7名減少しました。  
浴室の使用料収入は、1,686,750円となり、平成28年度の1,731,100円に比べ、44,350円の減収となりました。
- ・会議室等使用者数は、平成28年度に比べ2,142名(21.2%)増加しました。桜丘学習センターの改修工事に伴う新規団体の増加が原因と考えられます。  
会議室の使用料収入は778,100円となり平成28年度の537,250円に比べ、240,850円の増収となりました。
- ・使用料収入総額は、2,464,850円となり平成28年度の2,268,350円に比べ196,500円の増収となりました。なお、この使用料収入は市の収入になります。
- ・自主事業参加者の合計人数は647名と、平成28年度と同数でした。

2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	15,552,000	人件費 (指定管理者が雇用した社員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	13,065,819
その他	0	施設管理費等 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	1,479,154
収入計 (①)	15,552,000	支出計 (②)	14,544,973

収支決算 (①-②)	1,007,027
------------	-----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・収入については、平成28年度と同額です。
- ・支出については、平成28年に比べ6,347円増加しました。主な理由は、人件費の増加です。

### 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 30 年 7 月 4 日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

<b>評価の視点1:施設を使用する者に対し、平等な使用の確保及びサービスの向上が図られたか</b>
<b>【管理運営に対する評価】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・施設の使用許可事務については、書類審査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。</li><li>・自主事業については、「映画会」「秋まつり」「落語会」「囃子獅子舞」「将棋大会」「囲碁大会」など、年齢を問わず楽しめる事業を展開しています。周知にあたっては、周辺学習センター等へのポスターやチラシでの案内、広報やまとの掲載に加え、掲載無料のタウン誌を活用し、外部への広報活動にさらに力を入れました。</li><li>・予約システムの導入により、利用者、施設管理者ともに利便性、効率性が向上しました。</li><li>・各自主事業ごとに参加者へのアンケートを実施し、その内容を事業に積極的に取り入れるなどサービスの向上に努めました。</li></ul>
<b>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</b>
<b>【管理運営に対する評価】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・「落語会」「映画会」「カラオケ発表会」は前年に続き好評で、恒例行事として定着しています。</li><li>・ごみ処理施設に併設されている施設として、ごみの削減や資源の有効活用を考える契機となるよう、不要になった布を再利用する「エコ布ブローチ教室」を開催しました。</li><li>・「秋まつり」では、前回のアンケート結果を受けて人気のある「射的」を増設しました。初めて来館する幼児連れの家族も多く、年齢を問わず参加できる事業となっています。</li><li>・施設の設置目的を踏まえ、今後も市民の健康増進、福祉に貢献するコミュニティ施設としての事業運営に期待します。</li></ul>
<b>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</b>
<b>【管理運営に対する評価】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・施設の管理・保守点検等は仕様書に沿って適切に行われています。</li><li>・施設使用者の中で使用率の高い浴室については、水質検査等を実施し、衛生面の管理を適正に行っています。</li><li>・浴室ロッカーの鍵やドライヤーなど使用頻度の高いものは点検を行い、積極的に修繕をしています。また、座布団カバー等の交換クリーニングなど衛生面にも配慮しています。</li><li>・節水・節電や資源の分別に取り組むとともに、掲示物などで利用者に対しても環境負荷低減の周知を図っています。</li></ul>
<b>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</b>
<b>【管理運営に対する評価】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・浴室使用者について、受付での声掛けや掲示物などでの注意喚起やロビーに設置した血圧計の利用促進、浴室内での巡視に合わせた利用者への声掛けを行うなど、利用者の安全確保に努めています。</li><li>・日本赤十字救急法救急員やサービス介助士 2 級などに認定された従業員を配置するとともに、認定資格の更新や新たな講習会参加や研修を積極的に行っています。また、毎月緊急呼び出し</li></ul>

ブザーや館内に設置されている AED の点検を行い、事故や災害時に迅速かつ適切に対応できる体制に努めています。

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況であると判断しています。また、指定管理者本社経理部門の内部監査員による定期監査の実施など、適正な管理を行っています。